

アフリカ経済学宣言

平野克己編

アジア経済研究所

ひらの かつみ
平野 克己 (地域研究第2部主任研究員)
やまがた たつふみ
山形 辰史 (開発研究部)
ふくにし たかひろ
福西 隆弘 (地域研究第2部)
の がみ ひろき
野上 裕生 (開発研究部副主任研究員)
みね よういち
峯 陽一 (中部大学国際関係学部国際関係学科教授)
たかはし もとき
高橋 基樹 (神戸大学大学院国際協力研究科教授)
なかむら とおる
中村 亨 (神戸学院大学経済学部教授)
あかばやし ひでお
赤林 英夫 (慶應義塾大学経済学部助教授)
にしうら あきお
西浦 昭雄 (創価大学通信教育部助教授)

—執筆順—

アフリカ経済学宣言

研究双書No.529

2003年3月25日発行©

編者 平野克己

発行所 日本貿易振興会 アジア経済研究所
千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 ㊦261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735
FAX 043-299-9736
E-mail syuppan@ide.go.jp
http://www.ide.go.jp

印刷所 株式会社スギタ

定価 [本体4700円+税]

ISBN4-258-04529-2

アフリカ経済学宣言

研究双書 No. 529

平野克己編『アフリカ経済学宣言』

Afurika Keizaigaku Sengen

(Toward the Economics of Sub-Saharan Africa)

Edited by

Katsumi HIRANO

Contents

- Chapter 1 Introduction: Manifesto of African Economics (Katsumi HIRANO)
- Chapter 2 Economic Growth in Sub-Saharan Africa: A Survey of Growth Regression
(Takahiro FUKUNISHI/Tatsufumi YAMAGATA)
- Chapter 3 Production Behavior of Farmers and Manufacturing Firms in Sub-Saharan
Africa: Evidences from Empirical Studies (Takahiro FUKUNISHI)
- Chapter 4 Human Development in Africa: Assessment of Its Present State and Policy
Issues (Hiroki NOGAMI)
- Chapter 5 African Economy in the Ricardian Trap (Katsumi HIRANO)
- Chapter 6 African Economy and *Gemeinschaft*: The Akabane Theory Reconsidered
(Yōichi MINE)
- Chapter 7 Theories of the African State and Economic Development Policies: A Review
of New Political Economy (Motoki TAKAHASHI)
- Chapter 8 The Economics of Debt Reduction: The Case of HIPCs (Tōru NAKAMURA)
- Chapter 9 The Economics of Migrant Workers: The Case of South Africa
(Hideo AKABAYASHI)
- Chapter 10 Family Business and Corporate Governance: The Case of South Africa
(Akio NISHIURA)
- Chapter 11 The Development of New Drugs to Combat the HIV/AIDS, Tuberculosis and
Malaria: An Economic Review of the Roles Played by the Patent System and
Its Variants (Tatsufumi YAMAGATA)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 529]

Published by Institute of Developing Economies, 2003

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

第1章 総論——アフリカ経済学宣言——	平野克己	3
第1節 なぜ「アフリカ経済学」か		3
第2節 アフリカ経済学への要請		6
第3節 アフリカと開発経済学		9
第4節 本書の内容		12
第2章 アフリカ諸国の経済成長	福西隆弘・山形辰史	25
第1節 アフリカの経済成長率：低い平均と大きな分散		25
第2節 経済成長理論の現在		27
第3節 アフリカ経済の低成長の要因		31
第4節 マクロ国際比較による検証		38
第5節 アフリカ固有の成長阻害要因		44
おわりに：低い平均と大きな分散——再考		50
付論：新古典派経済成長モデルと内生経済成長モデル		51
第3章 アフリカにおける開発ミクロ経済研究の成果		
——農家および製造業企業の生産行動——	福西隆弘	67
第1節 開発ミクロ経済学とアフリカ		67
第2節 農村家計における生産行動		69
第3節 製造業企業の生産行動		85
おわりに：開発ミクロ経済研究の貢献		95

第4章 アフリカの人間開発——評価と政策——	
..... 野上裕生	109
はじめに	109
第1節 政策の枠組み	110
第2節 低所得国における人的資本と経済成長	115
第3節 アフリカ経済の現状と課題	119
むすび	129
第5章 アフリカ経済と「リカードの罫」	平野克己
序節 成長しない経済	137
第1節 アフリカにおける穀物生産	142
第2節 穀物生産性と経済成長	148
第3節 アフリカに望まれるもの	165
おわりに	173
第6章 アフリカ経済と共同体——赤羽理論の再検討——	
..... 峯 陽	187
はじめに	187
第1節 低開発経済分析序説	189
第2節 赤羽理論への諸反応	193
第3節 赤羽裕と大塚久雄	201
おわりに：農村工業化論の現代的射程	214
第7章 アフリカ国家論と経済開発政策——新政治経済学の再検討——	
..... 高橋基樹	229
はじめに	229
第1節 アフリカ国家論の変遷	231
第2節 合理的選択アプローチによるアフリカ国家論	234

第3節 農業—工業間資源移転論と比較制度分析	245
第4節 アフリカにおける農村開発政策の失敗とその背景	256
おわりに：現代アフリカ国家論の課題	566
第8章 債務削減の経済学	中村 享 277
第1節 金融危機と累積債務	277
第2節 理論的アプローチ	278
第3節 実証的アプローチ	286
結びにかえて	293
第9章 出稼ぎ労働の経済学——南アフリカ共和国の事例——	赤林英夫 297
はじめに	297
第1節 トダロ以降の労働移動研究	300
第2節 南アフリカの労働移動研究	305
第3節 南アフリカにおける労働移動——概観	308
第4節 南アフリカ国内における出稼ぎ先の決定——計量分析	315
むすび	321
第10章 ファミリービジネスとガバナンス	
——南アフリカ共和国の事例——	西浦昭雄 327
はじめに	327
第1節 アフリカ企業研究の射程	330
第2節 分析視角	334
第3節 南アフリカ3財閥の多角化とガバナンス	
(1980年頃～1993年)	340
第4節 南アフリカ3財閥の改革とガバナンス構造の変化	
(1994～2001年)	360

むすび	372
第11章 HIV / エイズ、結核、マラリアの予防薬・治療薬開発 ——現状の経済学的評価——	山形辰史…385
はじめに	385
第1節 HIV / エイズ、結核、マラリアとアフリカ	387
第2節 HIV / エイズなどの感染症と特許制度	404
むすび：終わっていない革命	412
索引	419